

① **今の生活場所**を記入したりカードを貼る

⑤ **決めた住まいの再建のために使える支援のカード**を台紙の上に全て貼り、**金額**を書く

③ **今後の住まい再建方法を決める上で大切にしたいライフスタイルカード**を2枚選ぶ

④ **ライフスタイルカード**を前提に最終的な住まいを決め、**住まいカード**を貼る

② **貯蓄額**を書く

⑥ **これが選んだ住まいの再建に使える金額**

金額記入 →	費用無料	万円	100 万円	10 万円	万円	① 合計 110 万円
今の生活場所 壊れた自宅 	ボランティア 専門家支援  片付け・土砂撤去 など様々な困り ごとの相談	応急修理制度 *災害救助法の適用が必要 *対象：準半壊～ *使うと修理後は 「応急仮設住宅」に入れず、 「公費解体」も 使えない	被災者生活再建支援金 基礎支援金  全壊・解体・長期避難 100万円 大規模半壊 50万円	火災(地震) 保険・共済  火災保険だけでは地震・津波の 被害保障なし	自由なアイ デアカード *生活再建のため に使えるアイデアを自由 に記入する	ライフスタイル カード 1枚目  近所の 友人・地域
金額記入 →	30 万円	50 万円	万円	250 万円	税金還付	② 合計 330 万円
次の生活場所 仮設住宅  原則 2年 以内 家賃無料 半壊も入居可能性	義 援 金  家族の死亡や住家 被害の程度により 支給される	自治体の 独自支援  自治体により支援 の有無・内容が異 なるので情報収集	災害弔慰金 *災害時の家族の死 亡や、避難生活が 原因で家族が死亡 (災害関連死)し た場合などに申請	災害援護 資金貸付  1か月以上の負傷 家財損害、住家被 害に応じ最大 350万円 貸付	雑損控除 (災害減免法)  建物・家財・車・墓 地などの被害や災 害による支出で税 金が減免される	ライフスタイル カード 2枚目  安心な家
金額記入 →	解体費無料	200 万円	借金の減免	1200 万円	万円	③ 合計 1400 万円
最終的な住まい 自宅の建替 	公費解体  原則全壊が対象。 特定非常災害等なら 半壊以上の家屋や 一部事業所も無料で 解体・撤去	被災者生活再建支援金 加算支援金  建設・購入 200万 修理 100万 民間借入 50万 *中規模半壊以上の各半額	被災ローン 減免制度 *災害救助法が適用 された災害で 個人のローン返済 が難しくなった方 *自己破産よりメ リット複数あり	リバース モーゲージ  60歳以上なら、不 動産を担保に、利 息のみの返済可能	災害復興 住宅融資 *親子リレーローン で親子での借入 の選択肢も *建設・購入は半 壊以上、補修は 一部損壊以上の 罹災証明が必要	④ 現在の貯蓄額 200 万円 ①～④の合計額を記入 最終合計 2040 万円